

# アセットバック証券オープン (毎月分配型) Cコース／Dコース

## 運用報告書(全体版)

第157期 (決算日2015年4月6日) 第158期 (決算日2015年5月7日) 第159期 (決算日2015年6月5日)  
第160期 (決算日2015年7月6日) 第161期 (決算日2015年8月5日) 第162期 (決算日2015年9月7日)

作成対象期間 (2015年3月6日～2015年9月7日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Cコース	Dコース
商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2002年3月1日以降、無期限とします。	
運用方針	運用にあたっては、アセットバック証券の独特なリターン特性やリスク特性の分析に基づき、主要な3つのセクター（MBS(Mortgage Backed Securities)、CMBS(Commercial Mortgage Backed Securities)、ABS(Asset Backed Securities)）への資産配分、個別投資銘柄選定、デュレーションマネージメントを行い、アクティブに運用することを基本とします。 実質組入外貨建て資産については、原則として米国ドルを用いて為替ヘッジを行います。	
主な投資対象	アセットバック証券オープンCコース/Dコース	アセットバック証券オープンマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 米国ドル建てのMBS、CMBS、ABSなどの証券、およびこれらを担保として発行される証券を主要投資対象とします。なお、一部米国国債、米国政府機関の発行した債券および米国ドル建て以外のアセットバック証券に投資する場合があります。
主な投資制限	アセットバック証券オープンCコース/Dコース	外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。株式への投資は新株予約権付社債（転換社債）を転換したもの等に限りに、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%未満とします。
分配方針	アセットバック証券オープンマザーファンド	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
	毎決算時に、原則として利子・配当収入等を中心に安定分配を行います。ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合があります。留保益の運用については、元本部分と同一の運用を行います。	

## 野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104  
〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## &lt;Cコース&gt;

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	準 価 額			参 考	指 数		債 券 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 込 分 配	み 金 騰 落	期 中 率		期 中 率	騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	%	百万円	
133期(2013年4月5日)	9,754	20	0.5	142.48	0.5	102.2	—	850		
134期(2013年5月7日)	9,749	20	0.2	142.27	△0.1	98.7	—	831		
135期(2013年6月5日)	9,561	20	△1.7	140.38	△1.3	97.5	—	814		
136期(2013年7月5日)	9,338	20	△2.1	138.23	△1.5	101.2	—	791		
137期(2013年8月5日)	9,367	20	0.5	138.90	0.5	97.5	—	793		
138期(2013年9月5日)	9,231	20	△1.2	136.70	△1.6	100.0	—	779		
139期(2013年10月7日)	9,360	20	1.6	139.17	1.8	91.1	—	788		
140期(2013年11月5日)	9,395	20	0.6	139.84	0.5	97.5	—	791		
141期(2013年12月5日)	9,351	20	△0.3	139.57	△0.2	101.5	—	783		
142期(2014年1月6日)	9,272	20	△0.6	138.09	△1.1	99.4	—	769		
143期(2014年2月5日)	9,408	20	1.7	140.16	1.5	94.3	—	768		
144期(2014年3月5日)	9,391	20	0.0	139.99	△0.1	94.8	—	766		
145期(2014年4月7日)	9,343	20	△0.3	139.17	△0.6	98.3	—	754		
146期(2014年5月7日)	9,379	20	0.6	139.56	0.3	96.2	—	737		
147期(2014年6月5日)	9,385	20	0.3	140.10	0.4	97.6	—	730		
148期(2014年7月7日)	9,378	20	0.1	139.70	△0.3	97.5	—	725		
149期(2014年8月5日)	9,397	20	0.4	140.43	0.5	95.6	—	723		
150期(2014年9月5日)	9,399	20	0.2	140.31	△0.1	100.8	—	718		
151期(2014年10月6日)	9,369	20	△0.1	140.39	0.1	99.4	—	714		
152期(2014年11月5日)	9,415	20	0.7	141.28	0.6	99.3	—	712		
153期(2014年12月5日)	9,442	20	0.5	141.87	0.4	103.7	—	707		
154期(2015年1月5日)	9,439	20	0.2	141.81	△0.0	97.8	—	704		
155期(2015年2月5日)	9,543	20	1.3	144.21	1.7	95.6	—	708		
156期(2015年3月5日)	9,429	20	△1.0	142.22	△1.4	96.9	—	697		
157期(2015年4月6日)	9,553	20	1.5	144.11	1.3	97.0	—	704		
158期(2015年5月7日)	9,401	20	△1.4	142.56	△1.1	97.1	—	687		
159期(2015年6月5日)	9,378	20	△0.0	142.39	△0.1	98.7	—	683		
160期(2015年7月6日)	9,332	20	△0.3	142.59	0.1	98.3	—	679		
161期(2015年8月5日)	9,347	20	0.4	143.10	0.4	96.5	—	677		
162期(2015年9月7日)	9,341	20	0.1	144.14	0.7	94.5	—	674		

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* 債券組入比率の中には売付債券（TBA取引）の比率は含まれておりません。

\* 参考指数（=BofA・メリルリンチ米国5年国債インデックス（円ヘッジベース））は、BofA・メリルリンチ米国5年国債インデックス（現地通貨ベース）をもとに、当社において円ヘッジおよび円換算したものです。  
 （出所および許可）バンクオブアメリカ・メリルリンチ、〈出所〉ブルームバーグ

## &lt;Cコース&gt;

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額		参 考	指 数		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率			騰 落 率			
第157期	(期 首) 2015年3月5日	円	9,429	% —	142.22	% —	96.9	% —	
	3月末	9,522	1.0	143.62	1.0	97.0	—		
	(期 末) 2015年4月6日	9,573	1.5	144.11	1.3	97.0	—		
第158期	(期 首) 2015年4月6日	9,553	—	144.11	—	97.0	—		
	4月末	9,494	△0.6	143.60	△0.4	96.8	—		
	(期 末) 2015年5月7日	9,421	△1.4	142.56	△1.1	97.1	—		
第159期	(期 首) 2015年5月7日	9,401	—	142.56	—	97.1	—		
	5月末	9,457	0.6	143.31	0.5	98.1	—		
	(期 末) 2015年6月5日	9,398	△0.0	142.39	△0.1	98.7	—		
第160期	(期 首) 2015年6月5日	9,378	—	142.39	—	98.7	—		
	6月末	9,364	△0.1	142.72	0.2	97.4	—		
	(期 末) 2015年7月6日	9,352	△0.3	142.59	0.1	98.3	—		
第161期	(期 首) 2015年7月6日	9,332	—	142.59	—	98.3	—		
	7月末	9,352	0.2	142.87	0.2	96.1	—		
	(期 末) 2015年8月5日	9,367	0.4	143.10	0.4	96.5	—		
第162期	(期 首) 2015年8月5日	9,347	—	143.10	—	96.5	—		
	8月末	9,345	△0.0	143.72	0.4	92.5	—		
	(期 末) 2015年9月7日	9,361	0.1	144.14	0.7	94.5	—		

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\* 債券組入比率の中には売付債券（TBA取引）の比率は含まれておりません。

## &lt;Dコース&gt;

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	準 価 額			参 考	指 数		債 券 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金		期 騰 落	中 率			
	円	円	円	中 率		中 率	%	%	百万円	
133期(2013年4月5日)	7,341	15	4.2	128.46	4.3	97.5	—	1,765		
134期(2013年5月7日)	7,498	15	2.3	131.19	2.1	97.3	—	1,782		
135期(2013年6月5日)	7,441	15	△0.6	130.94	△0.2	97.1	—	1,740		
136期(2013年7月5日)	7,277	15	△2.0	129.10	△1.4	97.6	—	1,683		
137期(2013年8月5日)	7,219	15	△0.6	128.19	△0.7	97.5	—	1,640		
138期(2013年9月5日)	7,155	15	△0.7	126.90	△1.0	97.5	—	1,608		
139期(2013年10月7日)	7,081	15	△0.8	126.02	△0.7	91.6	—	1,575		
140期(2013年11月5日)	7,204	15	1.9	128.39	1.9	97.3	—	1,583		
141期(2013年12月5日)	7,448	15	3.6	133.21	3.8	97.8	—	1,576		
142期(2014年1月6日)	7,544	15	1.5	134.65	1.1	97.3	—	1,559		
143期(2014年2月5日)	7,437	15	△1.2	132.70	△1.4	95.9	—	1,527		
144期(2014年3月5日)	7,473	15	0.7	133.42	0.5	96.4	—	1,527		
145期(2014年4月7日)	7,505	15	0.6	133.91	0.4	97.3	—	1,482		
146期(2014年5月7日)	7,422	15	△0.9	132.24	△1.2	97.5	—	1,448		
147期(2014年6月5日)	7,504	15	1.3	134.15	1.4	97.5	—	1,441		
148期(2014年7月7日)	7,469	15	△0.3	133.24	△0.7	97.4	—	1,423		
149期(2014年8月5日)	7,517	15	0.8	134.55	1.0	94.6	—	1,415		
150期(2014年9月5日)	7,732	15	3.1	138.33	2.8	97.5	—	1,430		
151期(2014年10月6日)	8,004	15	3.7	143.86	4.0	94.7	—	1,470		
152期(2014年11月5日)	8,334	15	4.3	150.07	4.3	94.6	—	1,520		
153期(2014年12月5日)	8,801	15	5.8	158.91	5.9	97.6	—	1,566		
154期(2015年1月5日)	8,844	15	0.7	159.58	0.4	97.3	—	1,560		
155期(2015年2月5日)	8,727	15	△1.2	158.20	△0.9	97.1	—	1,510		
156期(2015年3月5日)	8,811	15	1.1	159.44	0.8	96.3	—	1,508		
157期(2015年4月6日)	8,881	15	1.0	160.63	0.7	97.3	—	1,498		
158期(2015年5月7日)	8,766	15	△1.1	159.45	△0.7	97.4	—	1,468		
159期(2015年6月5日)	9,119	15	4.2	166.18	4.2	95.1	—	1,505		
160期(2015年7月6日)	8,944	15	△1.8	163.84	△1.4	96.9	—	1,458		
161期(2015年8月5日)	9,094	15	1.8	166.96	1.9	94.5	—	1,458		
162期(2015年9月7日)	8,727	15	△3.9	161.14	△3.5	96.5	—	1,388		

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* 債券組入比率の中には売付債券（TBA取引）の比率は含まれておりません。

\* 参考指数（=BofA・メリルリンチ米国5年国債インデックス（円換算ベース））は、BofA・メリルリンチ米国5年国債インデックス（現地通貨ベース）をもとに、当社において円換算したものです。

（出所および許可）バンクオブアメリカ・メリルリンチ、〈出所〉ブルームバーグ

## &lt;Dコース&gt;

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額		参 考	指 数		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率			騰 落 率			
第157期	(期 首) 2015年3月5日	円	8,811	%	159.44	%	96.3	%	—
	3月末		8,922	1.3	161.56	1.3	96.7	—	—
	(期 末) 2015年4月6日		8,896	1.0	160.63	0.7	97.3	—	—
第158期	(期 首) 2015年4月6日		8,881	—	160.63	—	97.3	—	—
	4月末		8,825	△0.6	160.16	△0.3	97.4	—	—
	(期 末) 2015年5月7日		8,781	△1.1	159.45	△0.7	97.4	—	—
第159期	(期 首) 2015年5月7日		8,766	—	159.45	—	97.4	—	—
	5月末		9,136	4.2	166.24	4.3	95.2	—	—
	(期 末) 2015年6月5日		9,134	4.2	166.18	4.2	95.1	—	—
第160期	(期 首) 2015年6月5日		9,119	—	166.18	—	95.1	—	—
	6月末		8,966	△1.7	163.92	△1.4	96.2	—	—
	(期 末) 2015年7月6日		8,959	△1.8	163.84	△1.4	96.9	—	—
第161期	(期 首) 2015年7月6日		8,944	—	163.84	—	96.9	—	—
	7月末		9,075	1.5	166.32	1.5	94.4	—	—
	(期 末) 2015年8月5日		9,109	1.8	166.96	1.9	94.5	—	—
第162期	(期 首) 2015年8月5日		9,094	—	166.96	—	94.5	—	—
	8月末		8,875	△2.4	163.50	△2.1	93.0	—	—
	(期 末) 2015年9月7日		8,742	△3.9	161.14	△3.5	96.5	—	—

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

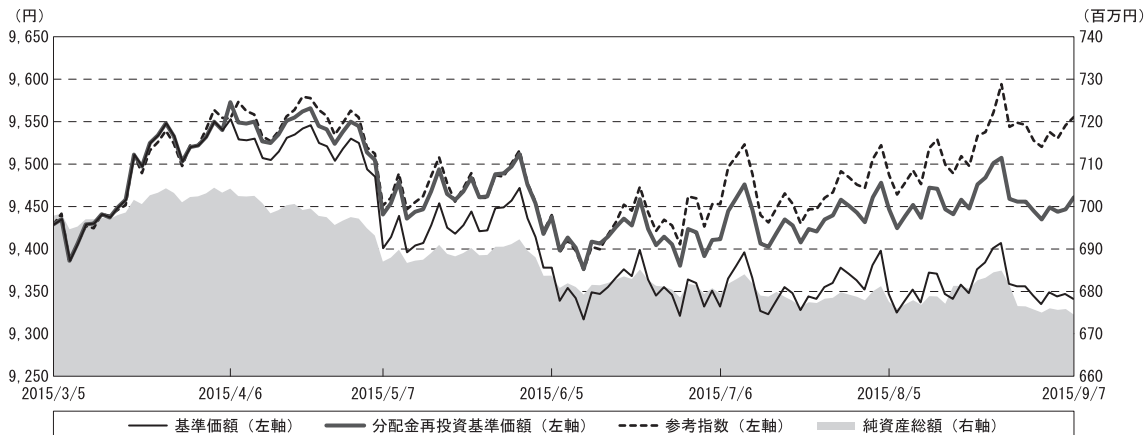
\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* 債券組入比率の中には売付債券（TBA取引）の比率は含まれておりません。

## < Cコース >

### ◎運用経過

#### ○作成期間中の基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2015年3月5日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指数は、BofA・メリルリンチ米国5年国債インデックス（円ヘッジベース）です。作成期首（2015年3月5日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

#### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首の9,429円から当作成期末には9,341円（分配後）となりました。

- ・2015年3月に、FOMC（米連邦公開市場委員会）声明で景気判断がやや引き下げられ、FRB（米連邦準備制度理事会）が利上げを急がないとの見方が強まったことなどから、アセットバック市場が上昇したこと
- ・2015年5月に、4月の非農業部門雇用者数が市場予想並みの増加幅となり労働市場の回復を示したことや、イエレンFRB議長が年内の利上げ見通しを示したことなどから、アセットバック市場が若干下落したこと

## <Cコース>

- ・2015年7月に、EU（欧州連合）が求める緊縮策受け入れの是非を問うギリシャ国民投票で反対派が賛成派を上回ったことや、FOMC声明で慎重な利上げ姿勢などが示されたことなどから、アセットバック市場が上昇したこと

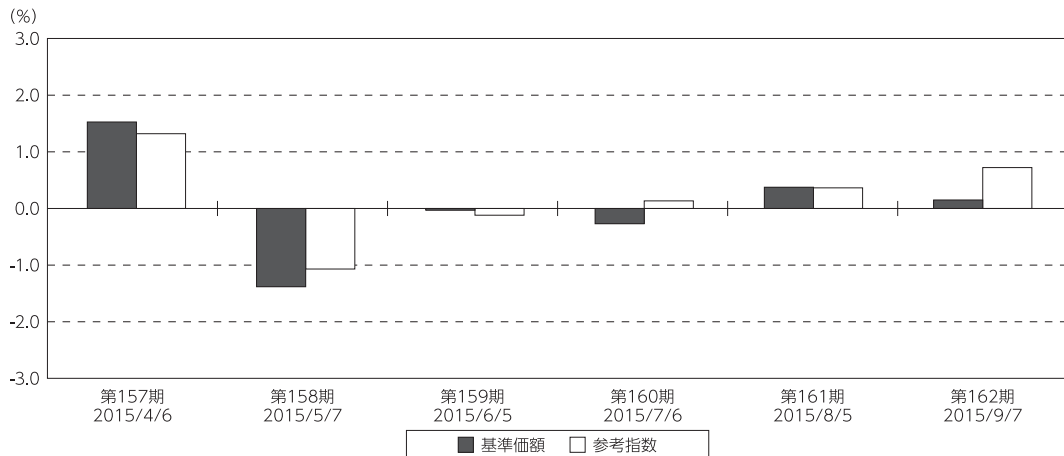
### ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。  
コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているBofA・メリルリンチ米国5年国債インデックス（円ヘッジベース）の+1.3%に対し、基準価額※は+0.3%となりました。主な差異の要因は、[アセットバック証券オープンマザーファンド]でアセットバック証券を参考指数より多めに保有したことなどでした。

\* 基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資して算出しております。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、BofA・メリルリンチ米国5年国債インデックス（円ヘッジベース）です。

<Ｃコース>

◎分配金

収益分配金については、各期の利子・配当収入、諸経費などを勘案して決定しました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
	2015年3月6日～ 2015年4月6日	2015年4月7日～ 2015年5月7日	2015年5月8日～ 2015年6月5日	2015年6月6日～ 2015年7月6日	2015年7月7日～ 2015年8月5日	2015年8月6日～ 2015年9月7日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.209%	20 0.212%	20 0.213%	20 0.214%	20 0.214%	20 0.214%
当期の収益	20	17	18	20	20	16
当期の収益以外	—	2	1	—	—	3
翌期繰越分配対象額	3,503	3,502	3,500	3,501	3,503	3,500

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

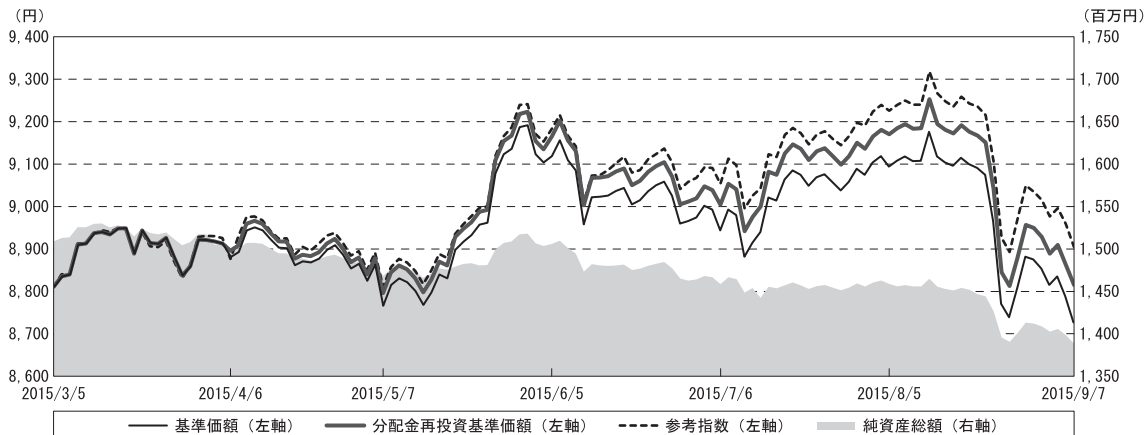
(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。



## ＜Dコース＞

## ◎運用経過

## ○作成期間中の基準価額等の推移



第157期首：8,811円

第162期末：8,727円 (既払分配金(税込み)：90円)

騰落率：0.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2015年3月5日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指数は、BofA・メリルリンチ米国5年国債インデックス(円換算ベース)です。作成期首(2015年3月5日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首の8,811円から当作成期末には8,727円(分配後)となりました。

- ・2015年3月に、FOMC(米連邦公開市場委員会)声明で景気判断がやや引き下げられ、FRB(米連邦準備制度理事会)が利上げを急がないとの見方が強まったことなどから、アセットバック市場が上昇したこと
- ・2015年5月に、4月の非農業部門雇用者数が市場予想並みの増加幅となり労働市場の回復を示したことや、イエレンFRB議長が年内の利上げ見通しを示したことなどから、アセットバック市場が若干下落したこと

## <Dコース>

- ・2015年7月に、EU（欧州連合）が求める緊縮策受け入れの是非を問うギリシャ国民投票で反対派が賛成派を上回ったことや、FOMC声明で慎重な利上げ姿勢などが示されたことなどから、アセットバック市場が上昇したこと
- ・当作成期首から当作成期末まで、ドル高・円安の局面もありましたが、当作成期間ではドル安・円高となったこと

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

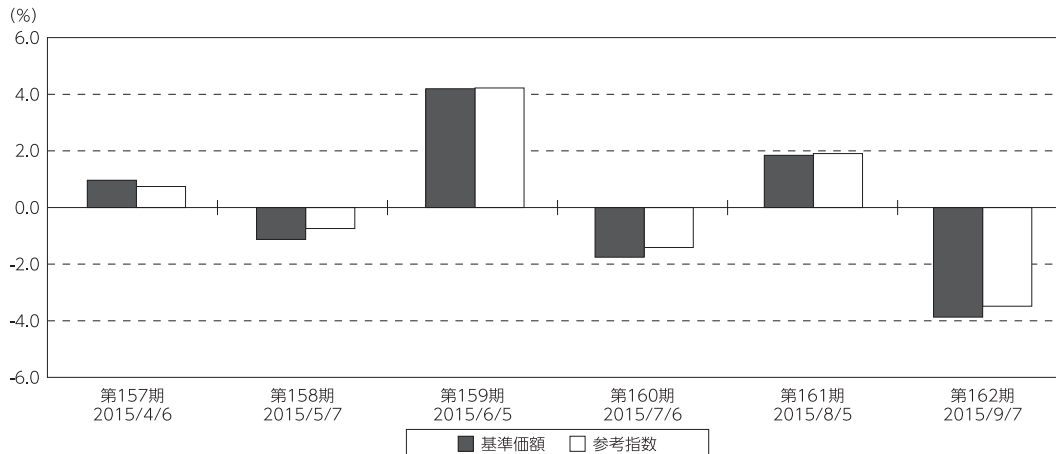
当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているBofA・メリルリンチ米国5年国債インデックス（円換算ベース）の+1.1%に対し、基準価額※は+0.1%となりました。主な差異の要因は、[アセットバック証券オープンマザーファンド] でアセットバック証券を参考指数より多めに保有したことなどでした。

\* 基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資して算出しております。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、BofA・メリルリンチ米国5年国債インデックス（円換算ベース）です。

< Dコース >

◎分配金

収益分配金については、各期の利子・配当収入、諸経費などを勘案して決定しました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
	2015年3月6日～ 2015年4月6日	2015年4月7日～ 2015年5月7日	2015年5月8日～ 2015年6月5日	2015年6月6日～ 2015年7月6日	2015年7月7日～ 2015年8月5日	2015年8月6日～ 2015年9月7日
当期分配金 (対基準価額比率)	15 0.169%	15 0.171%	15 0.164%	15 0.167%	15 0.165%	15 0.172%
当期の収益	15	15	15	15	15	15
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,140	1,142	1,153	1,157	1,168	1,169

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## <Cコース／Dコース>

### ○投資環境

米国債券市場は、当作成期間では、利回り上昇（価格下落）傾向で推移しました。米国の主要経済指標や米国の企業決算、FRB（米連邦準備制度理事会）の動向などに左右されました。

アセットバック証券市場は、当作成期間では、利回り上昇（価格下落）傾向で推移しました。米国の主要経済指標やFRBの動向、原油価格などに左右されました。

為替市場では、米国の主要経済指標が予想を上回ったことや早期利上げ観測などを背景にドル高・円安傾向の局面もありましたが、ギリシャ債務問題の先行き不透明感の高まりや中国株の急落などを背景に、当作成期間では、ドルに対して円高が進行しました。

### ○当ファンドのポートフォリオ

#### [アセットバック証券オープンCコース]

主要投資対象である〔アセットバック証券オープンマザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを活用し、為替変動リスクを低減させました。

#### [アセットバック証券オープンDコース]

主要投資対象である〔アセットバック証券オープンマザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを行いませんでした。

#### [アセットバック証券オープンマザーファンド]

- (1) 米国のアセットバック証券（MBS、CMBS、ABSなど）を主要投資対象とし、更に米国国債や政府機関債を加えた分散ポートフォリオを基本に運用を行います。
- (2) 市場の変動や各セクター間・銘柄間の相対価値の違いなどに応じて、上記債券セクターの比率変更、投資銘柄の選定、ファンドのデュレーションの調整などを行い、収益の拡大に努めます。

上記の運用方針のもと、当期間は以下のような運用を行いました。

- ・セクター配分は、MBSやCMBS等のアセットバック証券を中心とした投資を維持しました。
- ・ファンドの平均デュレーションは、市場変動に応じて調整しました。
- ・組入債券の信用格付けについては、保守的なスタンスを継続し、投資適格債中心のポートフォリオを維持しました。

<Cコース／Dコース>

◎今後の運用方針

**[アセットバック証券オープンマザーファンド]**

- (1) 米国のアセットバック証券（MBS、CMBS、ABSなど）を主要投資対象とし、更に米国国債や政府機関債を加えた分散ポートフォリオを基本に運用を行います。
- (2) 市場の変動や各セクター間・銘柄間の相対価値の違いなどに応じて、上記債券セクターの比率変更、投資銘柄の選定、ファンドのデュレーションの調整などを行い、収益の拡大に努めます。

**[アセットバック証券オープンCコース]**

主要投資対象である〔アセットバック証券オープンマザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを活用し、為替変動リスクの低減を図る方針です。

**[アセットバック証券オープンDコース]**

主要投資対象である〔アセットバック証券オープンマザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを行わない方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<Cコース>

○1万口当たりの費用明細

(2015年3月6日～2015年9月7日)

項 目	第157期～第162期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 53	% 0.560	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(29)	(0.313)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
( 販 売 会 社 )	(21)	(0.219)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
( 受 託 会 社 )	( 3 )	(0.028)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	3	0.027	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 2 )	(0.024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( そ の 他 )	( 0 )	(0.002)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	56	0.587	
作成期間の平均基準価額は、9,422円です。			

\*作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年3月6日～2015年9月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第157期～第162期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アセットバック証券オープンマザーファンド	千口 3,595	千円 8,900	千口 22,431	千円 55,100

\*単位未満は切り捨て。

## &lt;Cコース&gt;

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年3月6日～2015年9月7日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;アセットバック証券オープンCコース&gt;

区 分	第157期～第162期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 1,373	百万円 36	% 2.6	百万円 1,326	百万円 7	% 0.5

## &lt;アセットバック証券オープンマザーファンド&gt;

区 分	第157期～第162期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 -	百万円 -	% -	百万円 194	百万円 57	% 29.4

平均保有割合 32.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## ○組入資産の明細

(2015年9月7日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	第156期末	第162期末	
	口 数	口 数	評 価 額
アセットバック証券オープンマザーファンド	千口 290,007	千口 271,171	千円 653,875

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

## &lt;Cコース&gt;

## ○投資信託財産の構成

(2015年9月7日現在)

項 目	第162期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アセットバック証券オープンマザーファンド	653,875	96.5
コール・ローン等、その他	23,690	3.5
投資信託財産総額	677,565	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*アセットバック証券オープンマザーファンドにおいて、第162期末における外貨建て純資産（2,001,122千円）の投資信託財産総額（2,033,975千円）に対する比率は98.4%です。

\*外貨建て資産は、第162期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=119.07円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第157期末	第158期末	第159期末	第160期末	第161期末	第162期末
	2015年4月6日現在	2015年5月7日現在	2015年6月5日現在	2015年7月6日現在	2015年8月5日現在	2015年9月7日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,387,615,314	1,355,305,985	1,381,188,548	1,350,245,752	1,351,312,919	1,314,370,896
コール・ローン等	7,023,684	6,313,472	6,660,375	6,525,691	6,757,629	6,817,927
アセットバック証券オープンマザーファンド(評価額)	695,141,571	677,866,573	702,344,945	682,420,510	685,033,498	653,875,126
未収入金	685,450,049	671,125,926	672,183,216	661,299,540	659,521,780	653,677,831
未収利息	10	14	12	11	12	12
(B) 負債	683,388,522	668,287,219	697,470,736	670,836,309	673,792,544	639,856,518
未払金	680,760,620	665,131,827	693,720,610	668,733,690	671,728,270	636,805,280
未払収益分配金	1,474,319	1,461,659	1,458,059	1,456,039	1,449,739	1,444,139
未払解約金	476,100	1,041,260	1,689,480	9,305	—	931,900
未払信託報酬	676,168	651,202	601,421	636,034	613,339	673,891
その他未払費用	1,315	1,271	1,166	1,241	1,196	1,308
(C) 純資産総額(A-B)	704,226,792	687,018,766	683,717,812	679,409,443	677,520,375	674,514,378
元本	737,159,713	730,829,713	729,029,713	728,019,713	724,869,713	722,069,713
次期繰越損益金	△ 32,932,921	△ 43,810,947	△ 45,311,901	△ 48,610,270	△ 47,349,338	△ 47,555,335
(D) 受益権総口数	737,159,713口	730,829,713口	729,029,713口	728,019,713口	724,869,713口	722,069,713口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,553円	9,401円	9,378円	9,332円	9,347円	9,341円

(注) 第157期首元本額740百万円、第157～第162期中追加設定元本額5百万円、第157～第162期中一部解約元本額23百万円、第162期末計算口数当たり純資産額9,341円。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額2,549,409円。('14年10月25日～'15年4月24日、アセットバック証券オープンマザーファンド)



## &lt;Cコース&gt;

## ○損益の状況

項 目	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
	2015年3月6日～ 2015年4月6日	2015年4月7日～ 2015年5月7日	2015年5月8日～ 2015年6月5日	2015年6月6日～ 2015年7月6日	2015年7月7日～ 2015年8月5日	2015年8月6日～ 2015年9月7日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	372	337	341	362	353	423
受取利息	372	337	341	362	353	423
(B) 有価証券売買損益	11,303,430	△ 9,064,541	446,964	△ 1,270,987	3,116,750	1,709,924
売買益	14,557,973	1,455,489	29,956,922	15,706,669	24,182,178	29,206,849
売買損	△ 3,254,543	△ 10,520,030	△ 29,509,958	△ 16,977,656	△ 21,065,428	△ 27,496,925
(C) 信託報酬等	△ 677,483	△ 652,473	△ 602,587	△ 637,275	△ 625,335	△ 675,199
(D) 当期繰越損益(A+B+C)	10,626,319	△ 9,716,677	△ 155,282	△ 1,907,900	2,491,768	1,035,148
(E) 前期繰越損益金	△ 45,934,200	△ 36,448,835	△ 47,505,385	△ 49,047,882	△ 52,176,471	△ 50,567,747
(F) 追加信託差損益金	3,849,279	3,816,224	3,806,825	3,801,551	3,785,104	3,421,403
(配当等相当額)	( 27,719,435)	( 27,481,408)	( 27,413,723)	( 27,375,744)	( 27,257,296)	( 28,700,200)
(売買損益相当額)	(△ 23,870,156)	(△ 23,665,184)	(△ 23,606,898)	(△ 23,574,193)	(△ 23,472,192)	(△ 25,278,797)
(G) 計(D+E+F)	△ 31,458,602	△ 42,349,288	△ 43,853,842	△ 47,154,231	△ 45,899,599	△ 46,111,196
(H) 収益分配金	△ 1,474,319	△ 1,461,659	△ 1,458,059	△ 1,456,039	△ 1,449,739	△ 1,444,139
次期繰越損益金(G+H)	△ 32,932,921	△ 43,810,947	△ 45,311,901	△ 48,610,270	△ 47,349,338	△ 47,555,335
追加信託差損益金	3,849,279	3,816,224	3,806,825	3,801,551	3,785,104	3,421,403
(配当等相当額)	( 27,719,435)	( 27,481,408)	( 27,413,723)	( 27,375,744)	( 27,257,296)	( 28,713,019)
(売買損益相当額)	(△ 23,870,156)	(△ 23,665,184)	(△ 23,606,898)	(△ 23,574,193)	(△ 23,472,192)	(△ 25,291,616)
分配準備積立金	230,567,445	228,458,070	227,815,601	227,539,431	226,715,447	224,043,973
繰越損益金	△267,349,645	△276,085,241	△276,934,327	△279,951,252	△277,849,889	△275,020,711

\* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2015年3月6日～2015年9月7日)は以下の通りです。

項 目	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
	2015年3月6日～ 2015年4月6日	2015年4月7日～ 2015年5月7日	2015年5月8日～ 2015年6月5日	2015年6月6日～ 2015年7月6日	2015年7月7日～ 2015年8月5日	2015年8月6日～ 2015年9月7日
a. 配当等収益(経費控除後)	2,138,186円	1,314,657円	1,373,788円	1,492,693円	1,601,698円	1,176,605円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	27,719,435円	27,481,408円	27,413,723円	27,375,744円	27,257,296円	28,713,019円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	229,903,578円	228,605,072円	227,899,872円	227,502,777円	226,563,488円	224,311,507円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	259,761,199円	257,401,137円	256,687,383円	256,371,214円	255,422,482円	254,201,131円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,523円	3,522円	3,520円	3,521円	3,523円	3,520円
g. 分配金	1,474,319円	1,461,659円	1,458,059円	1,456,039円	1,449,739円	1,444,139円
h. 分配金(1万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

## &lt;Cコース&gt;

## ○分配金のお知らせ

	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
1万円当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

## ○お知らせ

該当事項はございません。

## &lt;Dコース&gt;

## ○1万口当たりの費用明細

(2015年3月6日～2015年9月7日)

項 目	第157期～第162期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 50	% 0.560	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(28)	(0.312)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
( 販 売 会 社 )	(20)	(0.221)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
( 受 託 会 社 )	( 2 )	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	2	0.025	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 2 )	(0.024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( そ の 他 )	( 0 )	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	52	0.585	
作成期間の平均基準価額は、8,966円です。			

\*作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2015年3月6日～2015年9月7日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第157期～第162期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アセットバック証券オープンマザーファンド	千口 —	千円 —	千口 53,376	千円 131,200

\*単位未満は切り捨て。

<Dコース>

○利害関係人との取引状況等

(2015年3月6日～2015年9月7日)

利害関係人との取引状況

<アセットバック証券オープンDコース>

該当事項はございません。

<アセットバック証券オープンマザーファンド>

区 分	第157期～第162期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替直物取引	—	—	—	194	57	29.4

平均保有割合 68.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2015年9月7日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第156期末	第162期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アセットバック証券オープンマザーファンド	623,453	570,077	1,374,627

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

## &lt;Dコース&gt;

## ○投資信託財産の構成

(2015年9月7日現在)

項 目	第162期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アセットバック証券オープンマザーファンド	1,374,627	98.7
コール・ローン等、その他	17,745	1.3
投資信託財産総額	1,392,372	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*アセットバック証券オープンマザーファンドにおいて、第162期末における外貨建て純資産（2,001,122千円）の投資信託財産総額（2,033,975千円）に対する比率は98.4%です。

\*外貨建て資産は、第162期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=119.07円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第157期末	第158期末	第159期末	第160期末	第161期末	第162期末
	2015年4月6日現在	2015年5月7日現在	2015年6月5日現在	2015年7月6日現在	2015年8月5日現在	2015年9月7日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,514,542,819	1,472,190,394	1,509,885,582	1,462,949,563	1,462,567,516	1,392,372,261
コール・ローン等	15,077,021	13,815,370	15,057,866	14,577,143	13,209,412	14,245,192
アセットバック証券オープンマザーファンド(評価額)	1,483,965,776	1,453,474,993	1,490,827,688	1,444,072,394	1,444,358,080	1,374,627,043
未収入金	15,500,000	4,900,000	4,000,000	4,300,000	5,000,000	3,500,000
未収利息	22	31	28	26	24	26
(B) 負債	15,651,737	3,915,776	3,986,784	4,330,727	3,724,109	3,812,873
未払収益分配金	2,531,574	2,512,451	2,476,946	2,446,317	2,406,282	2,386,702
未払解約金	11,652,370	8,837	209,827	499,999	—	—
未払信託報酬	1,464,931	1,391,769	1,297,477	1,381,711	1,315,260	1,423,392
その他未払費用	2,862	2,719	2,534	2,700	2,567	2,779
(C) 純資産総額(A-B)	1,498,891,082	1,468,274,618	1,505,898,798	1,458,618,836	1,458,843,407	1,388,559,388
元本	1,687,716,538	1,674,967,596	1,651,297,596	1,630,878,013	1,604,188,013	1,591,135,072
次期繰越損益金	△ 188,825,456	△ 206,692,978	△ 145,398,798	△ 172,259,177	△ 145,344,606	△ 202,575,684
(D) 受益権総口数	1,687,716,538口	1,674,967,596口	1,651,297,596口	1,630,878,013口	1,604,188,013口	1,591,135,072口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,881円	8,766円	9,119円	8,944円	9,094円	8,727円

(注) 第157期首元本額1,712百万円、第157～第162期中追加設定元本額3百万円、第157～第162期中一部解約元本額125百万円、第162期末計算口数当たり純資産額8,727円。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額2,549,409円。(‘14年10月25日～’15年4月24日、アセットバック証券オープンマザーファンド)

## &lt;Dコース&gt;

## ○損益の状況

項 目	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
	2015年3月6日～ 2015年4月6日	2015年4月7日～ 2015年5月7日	2015年5月8日～ 2015年6月5日	2015年6月6日～ 2015年7月6日	2015年7月7日～ 2015年8月5日	2015年8月6日～ 2015年9月7日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	799	736	742	828	801	876
受取利息	799	736	742	828	801	876
(B) 有価証券売買損益	15,766,428	△ 15,419,838	62,094,560	△ 24,871,111	27,734,992	△ 54,636,886
売買益	16,036,715	40,416	62,352,679	187,713	27,839,178	26,939
売買損	△ 270,287	△ 15,460,254	△ 258,119	△ 25,058,824	△ 104,186	△ 54,663,825
(C) 信託報酬等	△ 1,467,793	△ 1,394,488	△ 1,300,011	△ 1,384,411	△ 1,317,827	△ 1,426,171
(D) 当期繰越損益(A+B+C)	14,299,434	△ 16,813,590	60,795,291	△ 26,254,694	26,417,966	△ 56,062,181
(E) 前期繰越損益金	△ 89,042,821	△ 76,659,088	△ 94,573,773	△ 35,701,491	△ 63,214,704	△ 38,846,249
(F) 追加信託差損益金	△ 111,550,495	△ 110,707,849	△ 109,143,370	△ 107,856,675	△ 106,141,586	△ 105,280,552
(配当等相当額)	( 29,819,030)	( 29,593,810)	( 29,175,626)	( 29,019,122)	( 28,704,376)	( 28,485,504)
(売買損益相当額)	(△141,369,525)	(△140,301,659)	(△138,318,996)	(△136,875,797)	(△134,845,962)	(△133,766,056)
(G) 計(D+E+F)	△ 186,293,882	△ 204,180,527	△ 142,921,852	△ 169,812,860	△ 142,938,324	△ 200,188,982
(H) 収益分配金	△ 2,531,574	△ 2,512,451	△ 2,476,946	△ 2,446,317	△ 2,406,282	△ 2,386,702
次期繰越損益金(G+H)	△ 188,825,456	△ 206,692,978	△ 145,398,798	△ 172,259,177	△ 145,344,606	△ 202,575,684
追加信託差損益金	△ 111,550,495	△ 110,707,849	△ 109,143,370	△ 107,856,675	△ 106,141,586	△ 105,280,552
(配当等相当額)	( 29,819,062)	( 29,593,837)	( 29,175,626)	( 29,024,933)	( 28,708,538)	( 28,485,765)
(売買損益相当額)	(△141,369,557)	(△140,301,686)	(△138,318,996)	(△136,881,608)	(△134,850,124)	(△133,766,317)
分配準備積立金	162,735,166	161,846,618	161,246,566	159,791,676	158,713,661	157,530,396
繰越損益金	△ 240,010,127	△ 257,831,747	△ 197,501,994	△ 224,194,178	△ 197,916,681	△ 254,825,528

\* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2015年3月6日～2015年9月7日)は以下の通りです。

項 目	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
	2015年3月6日～ 2015年4月6日	2015年4月7日～ 2015年5月7日	2015年5月8日～ 2015年6月5日	2015年6月6日～ 2015年7月6日	2015年7月7日～ 2015年8月5日	2015年8月6日～ 2015年9月7日
a. 配当等収益(経費控除後)	4,412,466円	2,821,055円	4,109,119円	3,129,903円	4,026,128円	2,470,243円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金繰戻金)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	29,819,062円	29,593,837円	29,175,626円	29,024,933円	28,708,538円	28,485,765円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	160,854,274円	161,538,014円	159,614,393円	159,108,090円	157,093,815円	157,446,855円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	195,085,802円	193,952,906円	192,899,138円	191,262,926円	189,828,481円	188,402,863円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,155円	1,157円	1,168円	1,172円	1,183円	1,184円
g. 分配金	2,531,574円	2,512,451円	2,476,946円	2,446,317円	2,406,282円	2,386,702円
h. 分配金(1万口当たり)	15円	15円	15円	15円	15円	15円

## &lt;Dコース&gt;

## ○分配金のお知らせ

	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
1万円当たり分配金（税込み）	15円	15円	15円	15円	15円	15円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

## ○お知らせ

該当事項はございません。

## ○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2015年9月7日現在)

## &lt;アセットバック証券オープンマザーファンド&gt;

下記は、アセットバック証券オープンマザーファンド全体(841,248千口)の内容です。

## 外国公社債

## (A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第162期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	91,289	16,598	1,976,430	97.4	1.6	71.2	26.2	0.0
合 計	91,289	16,598	1,976,430	97.4	1.6	71.2	26.2	0.0

\* 邦貨換算金額は、第162期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

\* スタンダード・アンド・プアーズ、ムーディーズ・インベスターズ・サービス、フィッチ・レーティングスによる格付けを採用しています。

## (B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第162期末						償還年月日
	利 率	額面金額	評 価 額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
アメリカ	%	千米ドル	千米ドル	千円			
国債証券	US TREASURY N/B	1.375	1,950	1,941	231,188	2020/8/31	
特殊債券 (除く金融債)	FHLMC MULTIFAMILY STRUCT	2.086	1,400	1,421	169,206	2019/3/25	
	FHLMC MULTIFAMILY STRUCT	3.389	300	315	37,510	2024/3/25	
	FHLMC MULTIFAMILY STRUCT	2.768	487	504	60,109	2024/4/25	
	FHLMC MULTIFAMILY STRUCT	3.13	1,000	1,049	124,982	2047/8/25	
	FHMS K033 A2	3.06	4,522	4,667	555,748	2023/7/25	
	FHMS K503 A2	2.456	1,000	1,028	122,436	2019/8/25	
	FN AS1317	4.0	1,218	1,306	155,529	2043/12/1	
	GNMA 30YR 589197	6.5	18	20	2,459	2032/8/15	
	GNMA 364408	6.5	11	13	1,549	2023/11/15	
	SBAP 1998-20F 1	6.3	62	66	7,970	2018/6/1	
SBAP 97-20E	7.3	4	4	593	2017/5/1		
普通社債券 (含む投資法人債券)	BSARM 04-7 4A	2.805784	49	49	5,855	2034/10/25	
	CD_06-CD3 AM	5.648	200	207	24,709	2048/10/15	
	COMM 2012-CR1 XA IO	2.278687	1,837	171	20,450	2045/5/15	
	COMM MORTGAGE TRUST	2.965	500	515	61,404	2047/8/10	
	COMM MORTGAGE TRUST	2.801	500	512	61,003	2047/11/10	
	GS MORTGAGE SECURITIES T	2.924	225	231	27,588	2047/1/10	
	JP MORGAN CHAS CMMRCI IO	0.0648	73,835	334	39,843	2046/12/15	
	JPMBB COMMERCIAL MORTGAG	2.9403	500	514	61,314	2047/11/15	



銘柄		第162期末					
		利率	額面金額	評価額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	普通社債券 (含む投資法人債券)	JPMCC 2002-CIB4 C	6.45	222	228	27,215	2034/5/12
		JPMCC 2010-C2 A3	4.0698	400	424	50,601	2043/11/15
		MORGAN STANLEY BAML TRUS	4.905528	45	47	5,715	2046/11/15
		MSBAM 2014-C18 A2	3.194	500	520	61,920	2047/10/15
		WORLD FINANCIAL NETWORK	2.55	500	499	59,523	2024/6/17
合 計					1,976,430		

\* 邦貨換算金額は、第162期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

# アセットバック証券オープン マザーファンド

## 運用報告書

第18期（決算日2015年4月24日）

作成対象期間（2014年4月25日～2015年4月24日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として米国ドル建てのアセットバック証券に分散投資し、高収益の獲得およびリスクの分散を図ることを目指します。運用にあたっては、アセットバック証券の独特なリターン特性やリスク特性の分析に基づき、主要な3つのセクター（MBS (Mortgage Backed Securities)、CMBS (Commercial Mortgage Backed Securities)、ABS (Asset Backed Securities)) への資産配分、個別投資銘柄選定、デュレーションマネージメントを行い、アクティブに運用することを基本とします。
主な投資対象	米国ドル建てのMBS、CMBS、ABSなどの証券、およびこれらを担保として発行される証券を主要投資対象とします。なお、一部米国国債、米国政府機関の発行した債券および米国ドル建て以外のアセットバック証券に投資する場合があります。
主な投資制限	株式への投資は転換社債を転換したもの等に限る、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の10%未満とします。

**野村アセットマネジメント**

東京都中央区日本橋1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		債組入比率	債券先物比率	純資産額
	騰落	中率	騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
14期(2011年4月25日)	13,755	△ 7.5	146.02	△ 7.8	97.1	—	4,291
15期(2012年4月24日)	14,833	7.8	157.47	7.8	96.7	—	2,719
16期(2013年4月24日)	19,249	29.8	197.62	25.5	98.0	—	2,631
17期(2014年4月24日)	19,700	2.3	199.17	0.8	99.3	—	2,187
18期(2015年4月24日)	24,257	23.1	241.45	21.2	98.3	—	2,164

\*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\*債券組入比率の中には売付債券（TBA取引）の比率は含まれておりません。

\*参考指数（＝BofA・メリルリンチ米国5年国債インデックス（円換算ベース））は、BofA・メリルリンチ米国5年国債インデックス（現地通貨ベース）をもとに、当社において円換算したものです。なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の米ドル為替レート（対顧客電信売買相場仲値）で円換算しております。  
（出所、許可）バンクオブアメリカ・メリルリンチ、（出所）ブルームバーグ

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		債組入比率	債券先物比率
	騰落	騰落率	騰落	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2014年4月24日	19,700	—	199.17	—	99.3	—
4月末	19,739	0.2	199.36	0.1	98.0	—
5月末	19,831	0.7	200.01	0.4	98.5	—
6月末	19,775	0.4	198.68	△ 0.2	98.0	—
7月末	20,016	1.6	200.74	0.8	98.3	—
8月末	20,388	3.5	204.19	2.5	97.8	—
9月末	21,398	8.6	214.43	7.7	92.5	—
10月末	21,614	9.7	216.53	8.7	95.2	—
11月末	23,466	19.1	234.92	17.9	97.7	—
12月末	23,892	21.3	238.19	19.6	95.7	—
2015年1月末	23,899	21.3	238.80	19.9	97.9	—
2月末	23,930	21.5	238.37	19.7	95.4	—
3月末	24,299	23.3	241.80	21.4	97.4	—
(期末)						
2015年4月24日	24,257	23.1	241.45	21.2	98.3	—

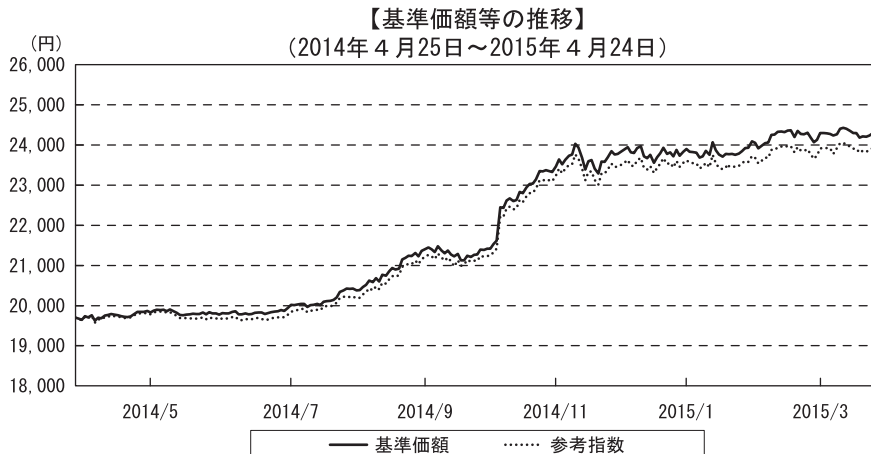
\*騰落率は期首比です。

\*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\*債券組入比率の中には売付債券（TBA取引）の比率は含まれておりません。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、BofA・メリルリンチ米国5年国債インデックス(円換算ベース)です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

基準価額は、期首の19,700円から期末の24,257円になりました。

### ○基準価額の主な変動要因

- ・ 2014年8月に、7月の米雇用統計が市場予想を下回ったことや、米国の早期利上げ観測が一時後退したことなどからアセットバック証券市場が上昇したこと。またFRB(米連邦準備制度理事会)のイエレン議長が労働市場の改善が予想よりも早いペースで続いた場合は、想定より早く利上げが実施される可能性を示唆したことなどから、ドル高・円安となったこと
- ・ 2014年9月に、8月の米小売売上高が堅調だったことなどを受けて、FOMC(米連邦公開市場委員会)が来年半ばまでに利上げするとの見方が強まったことや、FOMCが2015年末のFF金利誘導目標の予測値を上方修正したことなどから、ドル高・円安となったこと。
- ・ 2014年11月に、FOMCが資産購入プログラムの終了を決定したものの、保有する政府機関債とMBSの償還元本をMBSに再投資する政策を維持することや、FRBがMBSを買い入れたことなどを背景にアセットバック証券市場が上昇したこと。また日銀による追加金融緩和実施や、米中間選挙において共和党が上下両院議席の過半数を獲得したことを受け、ねじれが解消したことなどから、ドル高・円安となったこと。
- ・ 期を通して、保有したアセットバック証券などからのインカムゲイン(利息・配当収入)を得たこと

## ○当ファンドのポートフォリオ

- (1) 米国のアセットバック証券（MBS、CMBS、ABSなど）を主要投資対象とし、更に米国国債や政府機関債を加えた分散ポートフォリオを基本に運用を行います。
- (2) 市場の変動や各セクター間・銘柄間の相対価値の違いなどに応じて、上記債券セクターの比率変更、投資銘柄の選定、ファンドのデュレーションの調整などを行い、収益の拡大に努めます。

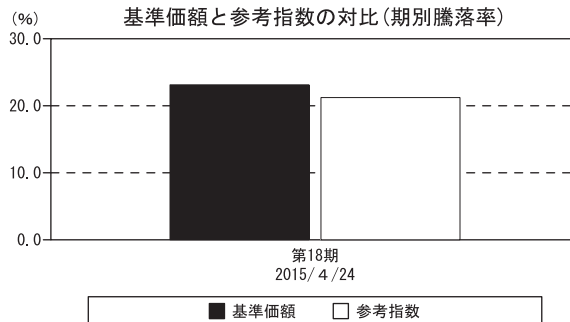
上記の運用方針のもと、当期間は以下のような運用を行いました。

- ・セクター配分は、MBSやCMBS等のアセットバック証券を中心とした投資を維持しました。
- ・ファンドの平均デュレーションは、市場変動に応じて調整しました。
- ・組入債券の信用格付けについては、保守的なスタンスを継続し、投資適格債中心のポートフォリオを維持しました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているBofA・メリルリンチ米国5年国債インデックス（円換算ベース）が+21.2%となったのに対し、基準価額は+23.1%となりました。主な差異の要因としては、高位に組み入れたアセットバック証券の価格が上昇したことなどでした。



(注) 参考指数は、BofA・メリルリンチ米国5年国債インデックス（円換算ベース）です。

## ◎今後の運用方針

引き続き、アセットバック証券を中心に国債・政府機関債を加えたポートフォリオを基本とした運用を行う予定です。デュレーションについては現状水準をベースとしながら、市場の変動に応じて調整していく方針です。

投資するアセットバック証券各セクターの運用方針は以下の通りです。

- ①MBSは、当面は現状程度の組入比率を維持しながら、スプレッドの変化に応じて組入比率を調整していく予定です。
- ②CMBSは、同程度の格付けを持つ国債や社債と比べ、高い利回りを有しています。ファンドにおいては現状程度の高位組入を維持しながら、高水準のインカムを享受していく方針です。
- ③ABSは、クレジット環境を注視しながら、短期部分で機動的に組入れる可能性があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年4月25日～2015年4月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 11	% 0.050	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(11)	(0.049)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	11	0.050	
期中の平均基準価額は、21,853円です。			

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年4月25日～2015年4月24日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	千米ドル 国債証券 10,724	千米ドル 11,834
		特殊債券 2,569	2,051 ( 236)
	社債券（投資法人債券を含む） 3,628	6,490 ( 70)	

\*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

\*単位未満は切り捨て。

\*（ ）内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

\*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2014年4月25日～2015年4月24日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			B A			D C
為替直物取引	百万円 5	百万円 5	% 100.0	百万円 484	百万円 130	% 26.9

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## ○組入資産の明細

(2015年4月24日現在)

## 外国公社債

## (A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	92,067	17,800	2,127,819	98.3	1.9	78.8	19.5	—
合 計	92,067	17,800	2,127,819	98.3	1.9	78.8	19.5	—

\*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*一印は組み入れなし。

\*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

\*スタンダード・アンド・プアーズ、ムーディーズ・インベスターズ・サービス、フィッチ・レーティングスによる格付けを採用しています。



## (B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当 期 末					
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
%		千米ドル	千米ドル	千円			
アメリカ	国債証券	US TREASURY N/B	2.0	430	432	51,659	2025/2/15
	特殊債券	FHLMC MULTIFAMILY STRUCT	2.086	2,000	2,045	244,539	2019/3/25
	(除く金融債)	FHLMC MULTIFAMILY STRUCT	2.768	493	513	61,402	2024/4/25
		FHLMC MULTIFAMILY STRUCT	3.13	1,000	1,067	127,628	2047/8/25
		FHMS K033 A2	3.06	4,522	4,771	570,442	2023/7/25
		FHMS K503 A2	2.456	1,000	1,030	123,182	2019/8/25
		FHMS K706 A2	2.323	350	361	43,176	2018/10/25
		FN AS1317	4.0	1,308	1,411	168,731	2043/12/1
		GNMA 30YR 589197	6.5	18	21	2,528	2032/8/15
		GNMA 364408	6.5	11	13	1,634	2023/11/15
		SBAP 1998-20F 1	6.3	83	89	10,729	2018/6/1
		SBAP 97-20E	7.3	7	7	872	2017/5/1
	普通社債券	4580% DBL CMO V 2A2A	45.8	0.016	0.00016	0.019	2018/9/1
	(含む投資法人債券)	BSARM 04-7 4A	2.58384	84	83	9,937	2034/10/25
		CD_06-CD3 AM	5.648	200	212	25,363	2048/10/15
		COMM 2012-CR1 XA IO	2.284361	1,848	184	22,074	2045/5/15
		COMM MORTGAGE TRUST	2.965	500	522	62,471	2047/8/10
		COMM MORTGAGE TRUST	2.801	500	517	61,832	2047/11/10
		DBL CMO TRUST V 1A1A	—	0.06669	0.06668	7	2018/9/1
		DBRR TRUST 2011-C32 A3A	5.90273	1,000	1,054	126,078	2049/6/17
		GS MORTGAGE SECURITIES T	2.924	225	234	28,028	2047/1/10
		JP MORGAN CHAS CMMRCI IO	0.0648	73,835	349	41,827	2046/12/15
		JP MORGAN CHASE COMMERC	5.058	1,000	1,130	135,119	2043/6/15
		JPMBB COMMERCIAL MORTGAG	2.9403	500	522	62,433	2047/11/15
		JPMCC 2002-CIB4 C	6.45	250	259	30,993	2034/5/12
		JPMCC 2010-C2 A3	4.0698	400	436	52,234	2043/11/15
		MSBAM 2014-C18 A2	3.194	500	526	62,889	2047/10/15
合	計					2,127,819	

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。ただし、数値が単位未満の場合は小数で記載。

## ○投資信託財産の構成

(2015年4月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 2,127,819	% 98.3
コール・ローン等、その他	37,060	1.7
投資信託財産総額	2,164,879	100.0

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 当期末における外貨建て純資産 (2,145,893千円) の投資信託財産総額 (2,164,879千円) に対する比率は99.1%です。

\* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=119.54円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年4月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,164,879,151
コール・ローン等	24,347,705
公社債(評価額)	2,127,819,181
未収入金	3,853,070
未収利息	8,717,199
前払費用	141,996
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A-B)	2,164,879,151
元本	892,478,396
次期繰越損益金	1,272,400,755
(D) 受益権総口数	892,478,396口
1万口当たり基準価額(C/D)	24,257円

(注) 期首元本額1,110百万円、期中追加設定元本額5百万円、期中一部解約元本額223百万円、計算口数当たり純資産額24,257円。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額  
 ・アセットバック証券オープンCコース 284百万円  
 ・アセットバック証券オープンDコース 608百万円

## ○損益の状況 (2014年4月25日～2015年4月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	86,268,354
受取利息	86,268,354
(B) 有価証券売買損益	373,227,143
売買益	398,028,061
売買損	△ 24,800,918
(C) 保管費用等	△ 1,093,667
(D) 当期損益金(A+B+C)	458,401,830
(E) 前期繰越損益金	1,076,879,537
(F) 追加信託差損益金	6,154,577
(G) 解約差損益金	△ 269,035,189
(H) 計(D+E+F+G)	1,272,400,755
次期繰越損益金(H)	1,272,400,755

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

デリバティブ取引等に係る投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2015年1月30日>